

冷凍冷蔵庫 家庭用

取扱説明書

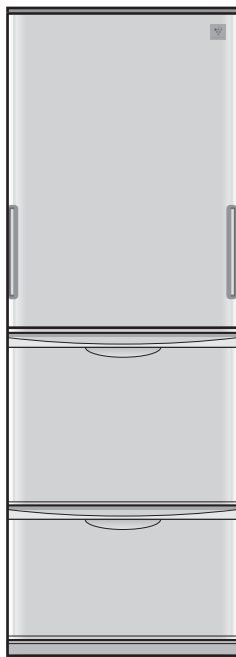
形名

エス ジェイ ピー ダブル ピー

SJ-PW35B



プラズマクラスター 冷蔵庫



プラズマクラスターロゴおよび
プラズマクラスター、Plasmacluster は、
シャープ株式会社の登録商標です。

ご購入いただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
お読みになった後は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

もくじ

ページ

はじめに	安全上のご注意	2
	・設置時のご注意	3
	各部のなまえと使いはじめ	4
	・ドア閉め忘れ防止ブザー ・どっちもドア	5
使いかた	操作パネル	6
	・温度調節 ・節電モード ・プラズマクラスター ・ナノ低温脱臭触媒	
	自動製氷	7
	・しくみ(浄水フィルター) ・製氷する ・製氷停止する	8
お手入れ	自動製氷のお手入れ	9
	・製氷皿清掃 ・給水タンク	
	冷蔵庫のお手入れ	10
	庫内部品のお手入れ	11
必要なとき	故障かな?	12
	こんなときは	15
	・移動/運搬 ・長期間使わないとき ・停電 ・製氷皿を空にするとき	
	別売品	15
	仕様	15
	保証とアフターサービス	裏表紙
	・お客様ご相談窓口のご案内	

製品登録の
お願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、〈SHARP i CLUB〉で
ご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

<http://iclub.sharp.co.jp/m/>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守

■誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して説明しています。

警告 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。

注意 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

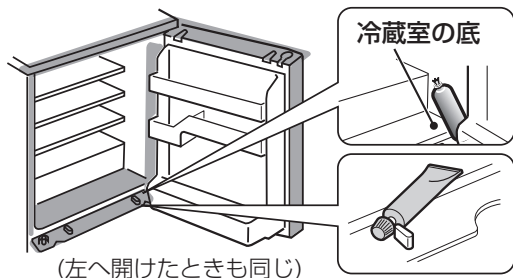
⊘ してはいけないこと。

⚠ しなければならないこと。

どっちもドア

警告

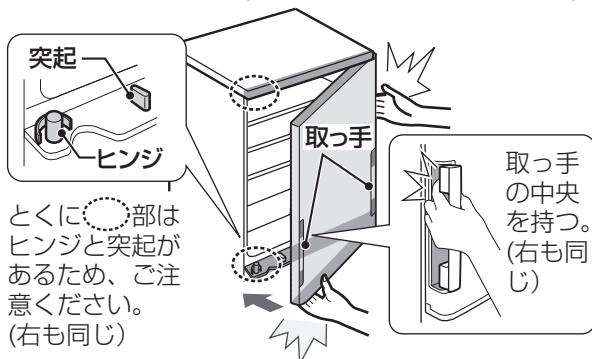
⊘ ●ドアの周辺(■部)に物をはさまない
物がはさまっている場合は必ず取り除く。
(ドアが落下し、けがの原因)



●開閉しにくいときは、無理に開閉しない
開けにくいときは、反対側から開けてみる。

注意

⊘ ●ドアは取っ手以外(■部)を持って開閉しない
ドアを開く反対側にも手をかけない。(指をはさむなどのけがの原因)



とくに○部はヒンジと突起があるため、ご注意ください。(右も同じ)

取っ手の中央を持つ。(右も同じ)



警告

火災や漏電、感電、大けがを防ぐ

ご使用時は



- 冷蔵庫の上に物をのせない(けがの原因。また容器の水がこぼれると、感電・火災の原因)
- 冷蔵庫にのらない、ぶら下からない
- 自動製氷機の機械部(貯氷コーナー上方)に手を触れない
- 本体や庫内に水をかけない
- 引火しやすい物を入れない
- 可燃性スプレーを近くで使わない
- 脱臭器などの電気製品を入れない
- 冷却回路(側面・背面)を傷付けない(冷媒が漏れると発火・爆発の原因)
冷却回路を傷付けたときは、火気を避け窓を開けて換気し、販売店にご相談ください。
- 學術試料・薬品を入れない(変質のおそれ)
温度管理の難しいものは保存できません。薬品によっては冷却回路腐食による冷媒漏れの原因となり、発火・爆発のおそれあり。

●改造しない
修理技術者以外は、分解・修理しない



- 都市ガスなどが漏れたら窓を開け換気する(コンセントに触れると引火・爆発の原因)
- 異常や故障時はプラグを抜き、使用を中止する(火災・感電・けがの防止)

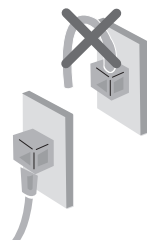
電源や電源プラグ・コードは



- コードを持ってプラグを抜かない
- 冷蔵庫でプラグを壁などに押し付けない
- コードを束ねない・傷付けない
- ぬれた手でプラグを触らない
- 傷んだプラグやコード、コンセントは使わない



- 定格15A・交流100Vのコンセントを、単独で使う
- コードを下向きにし、プラグを根元まで確実に差し込む
- 定期的にプラグに付いたほこりを、乾いた布で拭き取る



- お手入れ時はプラグを抜く
- 長期間使用しないときは、プラグを抜く

プラグを抜く

廃棄時は



- 廃棄まで保管するとき、幼児閉じ込めのおそれがある場合は、ドアパッキンをはずす
- 廃棄時は販売店や市町村に引き渡す(放置すると冷媒漏れによる発火・爆発の原因)

りいただくことを説明しています。

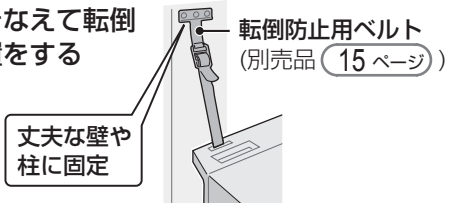
注意

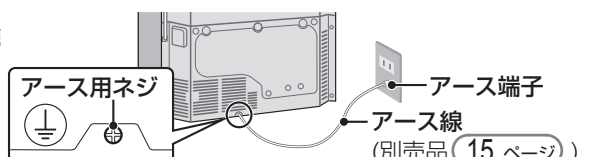
けがを防ぎ、
家財などを守る

安全上のご注意

設置時は

下記参照

- 水がかかる所に設置しない
 - 周囲にすき間をあける
(冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発の原因)
 - 水平で丈夫な所へ (不安定な場所は、ドアの開閉などで冷蔵庫が倒れる原因)
 - 地震にそなえて転倒防止処置をする
- 

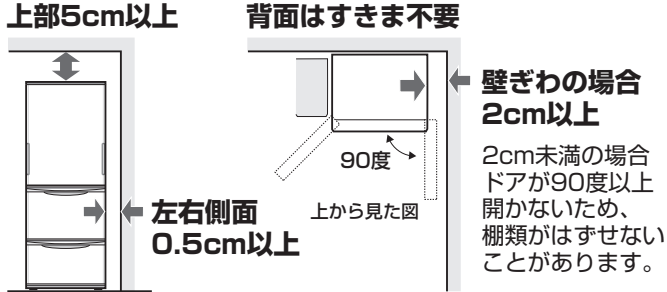
- 湿気が多い所・水気のある所で使うときは、アース・漏電しゃ断器を取り付ける
- 
- アース端子がないとき、市販アース線を使うとき、漏電しゃ断器の取り付けは、お買いあげの販売店、または電気工事店にご依頼ください。
 - ガス管(爆発の危険がある)や水道管には接続しないでください。

ご使用時は

- 食品を棚類の前にはみ出させない
- ドアポケットの底まで入らない食品は入れない (食品が落下すると、けがの原因)
- ビン・缶を冷凍しない (中身凍結により破裂したり、周辺部品が破損すると、けがの原因) 冷蔵室の冷気吹出口付近でも凍ることがあります。
- 冷凍室内の部品・食品・容器(とくに金属製)にぬれた手や体の一部で触れない (触れると離れなくなり、凍傷・けがの原因) とくにお子様に注意。
- 異臭がしたり、変質した食品は食べない (病気の原因)
- 冷蔵庫の下に手や足を入れない (発熱部で火傷、部品に触れてけがのおそれあり) とくにお子様に注意。
- ドアを強く開閉しない (引き出し式ドアのはずれや棚の食品の落下でけがの原因)
- 他の人が冷蔵庫に触れているときは、ドアを開閉しない
- 下の引き出し式ドアで足をはさまない
- 頭をぶつけない とくにお子様に注意。
- 引き出し式ドアの開閉は取っ手を持つ
- 傷付きやすい床での移動には、あらかじめ毛布などを敷く
- 運搬時は移動用取っ手を持って運ぶ

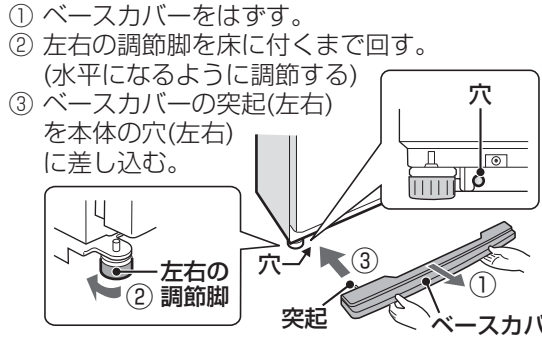
設置時のご注意 (上記とあわせてお守りください)

1 放熱スペースを開ける



図は必要最小設置寸法です。(消費電力量測定時の寸法とは異なります)

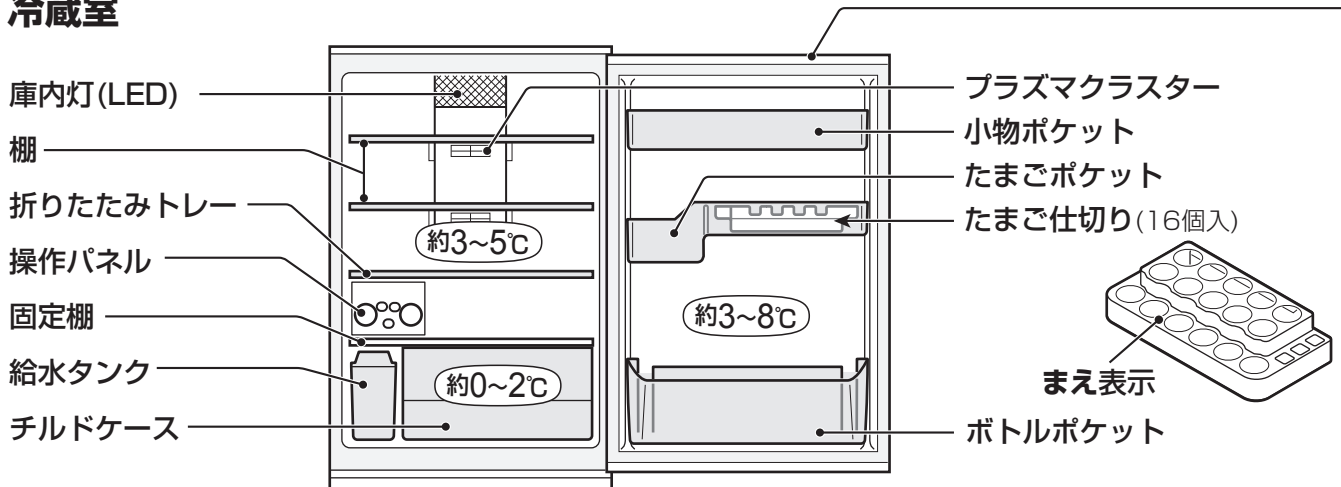
2 冷蔵庫の固定



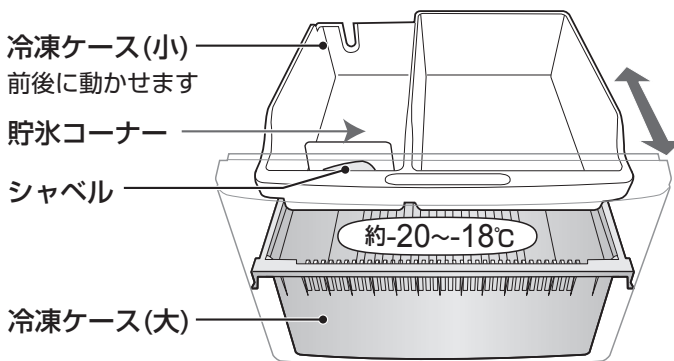
- ご注意**
- 次の場所には設置しない。
ガスコンロの横など熱気のある所。直射日光の当たる所。(冷却力低下やプラスチック変色の原因)
テレビ・ラジオ・電話機・インターホンに近い所。(音声・映像の乱れの原因)
 - 放熱により、周囲の壁や床などが汚れ、変色、変形することがあります。
じゅうたん・たたみ・塩化ビニール製床材などには丈夫な板を敷いてください。

各部のなまえと使いはじめ

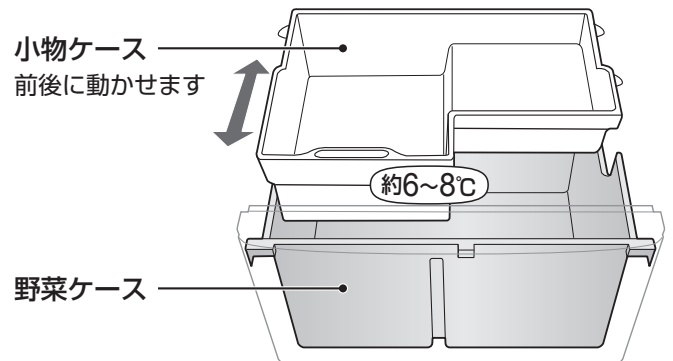
冷蔵室



冷凍室



野菜室



ドア閉め忘れ防止ブザー (冷蔵室、冷凍室)

- ドアを開けていると1分後と2分後にピピッ(各1回)、3分を過ぎるとピピピッ、ピピピッ、…(繰り返し)と鳴り、お知らせします。(ブザーと同時に、冷蔵室の庫内灯も点滅します)
- ドアを閉めると止まります。

使いはじめの手順

- 1 庫内を清掃する
 - かたく絞ったぬれぶきんで拭く。
最後に拭きをし、水分を取り除く。
- 2 電源プラグを差し込む
(定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う) 設置後すぐに差し込んで大丈夫です。

3 庫内が冷えたら、食品を入れる

庫内が冷えるまで

- | | |
|----------|---------|
| 通常 | 2~3時間 |
| 夏場など暑いとき | 約10時間以上 |
- 庫内が冷えるまで、なるべくドアを開けない。

ご注意

- 庫内が冷える前に食品を入れると、冷えるまでに時間がかかり食品が傷みます。(最初の氷ができるまでの時間も長くなります)
- はじめは大きい運転音がしますが、異常ではありません。冷えるにしたがい、おさまります。
- 使いはじめにプラスチックからにおいがする場合があります。念のため、においがこもらないように部屋の風通しをよくしてください。次第に消えます。
- ドアを開けたまま電源を入れると電子音が鳴りますが、ドアを閉めると止まります。

温度は、周囲温度30℃、温度調節「通常」で、食品を入れずにドアを閉じ、安定したときの目安の温度です。
(ご使用時は、ドアの開閉などにより温度は変動します)

どっちもドア

左右どちらにも開閉できます。

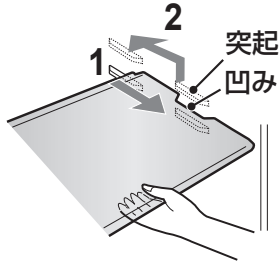
安全上のご注意 (2ページ) もご確認ください。

ご注意

- 本体・ドアには、注油をしない。
油が不適切だと、プラスチック部品が割れます。
- ドアは確実に閉める。
確実に閉まっていないと、反対側から開きません。

棚の付け替えかた(2段階)

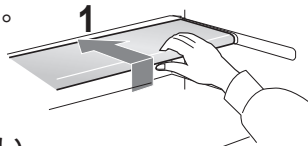
- 1 手前を持ち上げながら半分引き出す。
(棚の凹みと壁面の突起を合わせる)



- 2 上に移動し押し込む。

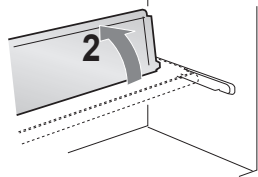
折りたたみトレイの使いかた

- 1 手前を持ち上げながら押す。
(背の高い食品が置けます)



- 折りたたんだトレイの奥側だけに食品を置かない。
(トレイが回転することがあるため)

- 2 さらに倒す。
(大きい食品が置けます)



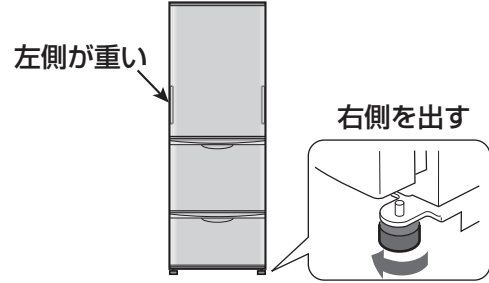
食品保存時のご注意

- 吹出口付近に水気が多い食品を置かない。食品が凍ることがあります。特に缶ビールやノンアルコール・炭酸飲料などは凍ると破裂するおそれがあります。
- 吸入口の前に食品や袋を置かない。冷気が循環せず、冷えが悪くなります。
- 冷凍室に缶ビール・ノンアルコール飲料・炭酸飲料を入れない。破裂することがあります。



どっちもドアの開閉が重いとき

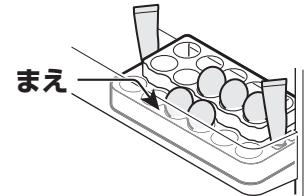
- 左側が重いときは、右側の調節脚を出す。
反対側の調節脚が浮くくらいまで出してください。
(右側が重いときは、左側の調節脚を出す)



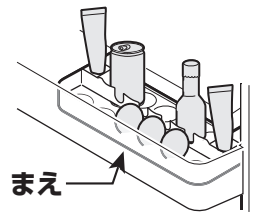
たまご仕切りの使いかた

まえ表示を手前にお使いください。

- まえ表示が上の場合
たまごを16個収納。
たまごパックごと
収納できます。
チューブ類も立てられます。

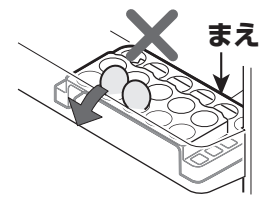


- まえ表示が下の場合
たまごと小物食品が
入ります。

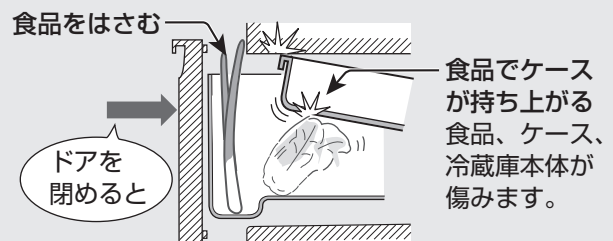


ご注意

- 図の向きで使用しない。
ドアを開けたときに、たまごが落ちることがあります。

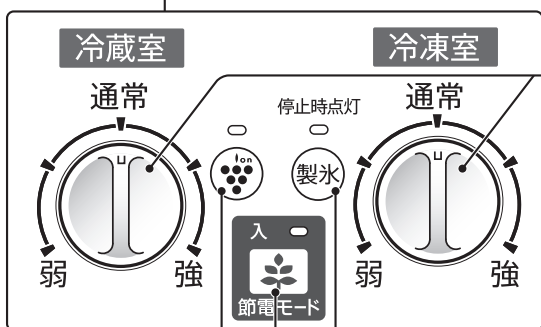
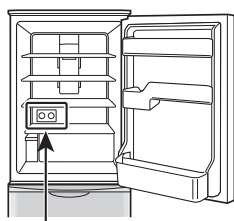


- ケースに食品などを落とさない。
(ケースのひびや割れの原因)
- 食品は、ケースにおさまるように入れる。
(右図は野菜室)食品がケースを持ち上げたり、食品をはさんだりします。



操作パネル

- 購入時はすべてのランプが消灯しています。
- 操作ボタンは少し強めに押ししてください。(誤動作を防ぐため、固めにしています)



温度調節

ふだんは「通常」でお使いください。

つまみ位置	庫内温度の目安	
	冷蔵室	冷凍室
弱	「通常」より約3~4℃高め	「通常」より約3℃高め
通常	約3~5℃	約-20℃~-18℃
強	「通常」より約2~3℃低め	「通常」より約3℃低め

- 周囲温度30℃で食品を入れずにドアを閉じ、温度が安定したときの庫内の中央下寄りの温度。
- チルドケース、野菜室は冷蔵室の温度調節に合わせて変動します。

製氷停止 (8 ページ) (製氷皿清掃 (9 ページ))

節電モード

通常運転に比べ約5~12%節電できます。

- 節電モードは、冷えがもの足りない、または氷ができるのが遅いなどを感じたら中止してください。
- 節電効果は使用環境(温度調節・周囲温度・ドア開閉頻度・食品の量など)により変わります。

上記の節電率(%)は、周囲温度35℃・温度調節「通常」・食品を入れずにドアを閉じ、庫内温度が安定したときの目安です。

開始 ボタンを押す。



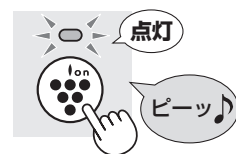
中止 ボタンを押す。(ランプ消灯)

プラズマクラスター

プラズマクラスターイオンを放出し、冷蔵室の浮遊菌^{※2}や付着菌^{※3}を除菌します。

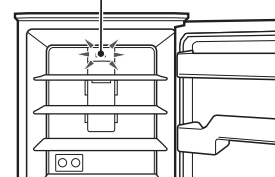
- クリーンな冷気は全室を循環します。
- プラズマクラスターユニットは、交換の必要がありません。

開始 ボタンを押す。



中止 ボタンを押す。(ランプ消灯)

ランプ (運転中は青く点灯)



常時運転がおすすめ

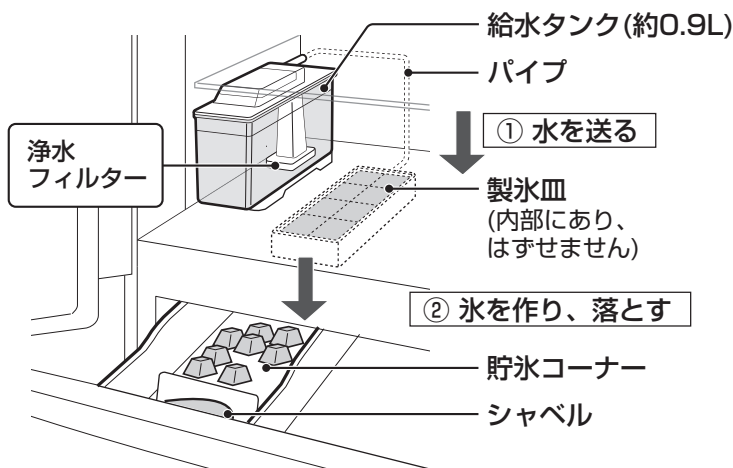
※1 当技術マークの数字は、高濃度プラズマクラスターイオン発生デバイス搭載の加湿空気清浄機を壁際に置いて、加湿空気清浄最大風量運転時に適用床面積の部屋の中央付近(床上から高さ1.2m)の地点で測定した空中に吹き出される1cm³当たりのイオン個数の目安です。当商品は、この能力を持ったデバイスを搭載しています。
 ※2 ●試験依頼先:(一財)日本食品分析センター ●試験方法:エアースンプラー法(1000Lのボックス内でカビ菌数を測定。実使用空間での実証結果ではありません)
 ●除菌方法:プラズマクラスターイオンの放出 ●対象場所:冷蔵室内 ●試験結果:40分で除去率99.4%(周囲温度25℃時)
 ※3 ●試験依頼先:(一財)日本食品分析センター ●試験方法:寒天平板培養法(冷蔵室内で生菌数を測定) ●除菌方法:プラズマクラスターイオンの放出
 ●対象場所:冷蔵室内 ●試験結果:13日間で除去率99.0%以上
 使用環境(庫内の食品の量・置き場所など)により、プラズマクラスターイオン効果が異なることがあります。また、食中毒などの予防を保証するものではありません。

ナノ低温脱臭触媒が、においを吸着します

- 冷気の通路にあり、操作、お手入れは不要です。
- 野菜室には直接冷気が入りないので、効果は及びません。

自動製氷 (1)

しくみ

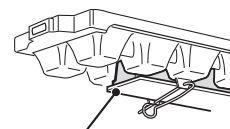


浄水フィルター 別売品 (15ページ)

水道水のカルキを抑えます。

- 通常3~4年を目安に交換してください。破れたり、においが気になるときも交換してください。

製氷皿



発泡スチロールと樹脂カバーは、はずさないでください。梱包材ではありません。

製氷時間

1回(8個) 約2時間 (周囲温度30℃・温度調節「通常」・節電モード「切」・ドア開閉なしのときの目安)

製氷時間が長くなるとき

- 夏場など室温が高い
- 冬場など冷却運転が少ない
- 食品を多量に入れた
- 自動霜取り中
- 節電モード運転中
- 製氷を再開した直後
- ドア開閉が多い
- 設置直後

貯氷量

貯氷量は検知レバーで調べます。満氷時は離氷しません。

自然に製氷したとき 約96~112個	水をならして製氷を続けたとき 約168個
検知レバー 満氷	満氷

使用する水	氷の白い部分・浮遊物	ご注意
<ul style="list-style-type: none"> ● 水道水(60℃以下)をおすすめします。 ● 一度沸騰させた水・ミネラルウォーター・井戸水・浄水器の水などを使う場合は、こまめにお手入れしてください。(塩素消毒されていないので、雑菌・カビが繁殖しやすいため) ● 下記のものは使わないでください。(製氷不良や故障の原因) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 水に含まれるミネラル成分が凍るときに固まり、白くなることがあります。氷が溶けると白い浮遊物のように残りますが、害はありません。 ● ミネラル成分が多いと発生しやすくなります。水道水でも地域によってミネラル成分の量は異なります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 氷の上にシャベルや食品を置かない。誤った満氷検知や検知レバー破損などの原因になったり、ケースが引き出せなくなります。

自動製氷 (2)

使いはじめは

- 製氷皿清掃をする。(9 ページ)
- 給水タンクを水洗いする。(給水タンク 9 ページ)

- 最初の氷ができるまで

通常 6~8時間
夏場など暑いとき 約24時間以上
(庫内が冷えてから製氷するため)

製氷する

- 1 製氷停止ランプ消灯を確認する。

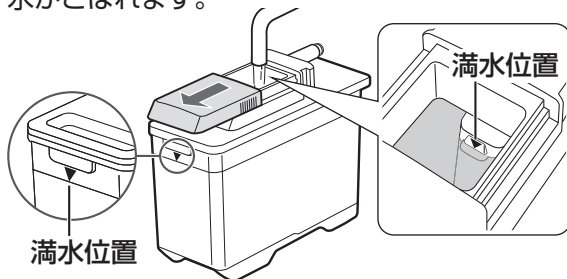
ランプ点灯時は、ボタンを押し、消灯させる。

停止時点灯

製氷

- 2 給水タンクに水を入れる。

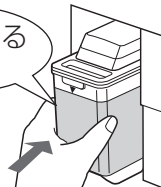
運ぶとき、傾けると水がこぼれます。



給水タンクの満水位置より上に入れると、庫内に水がこぼれることがあります。

- 3 奥まで確実に押し込む。

奥に当たるまで

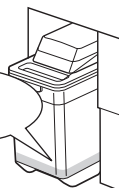


自動的に製氷を繰り返す

- 4 水を補給する。

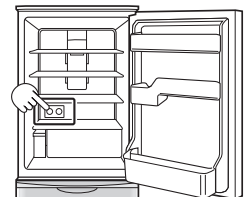
水は衛生上1週間を目安に入れ換えてください。

残りわずか



- 空のまま放置すると、約2時間ごとにうなるような機械音がすることがありますが、異常ではありません。

製氷停止する



- 1 製氷停止ボタンを押し。



- 2 給水タンクを空にする
日陰で乾かし、元に戻す。

(とくに浄水フィルターはよく乾かす)

製氷再開する

- 1 製氷停止ボタンを押し。

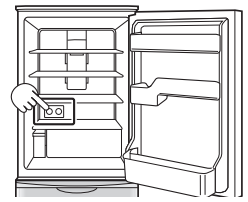


- 2 給水タンクを水洗いし、(9 ページ) 水を入れてセットする。

貯氷コーナーに食品を入れるとき

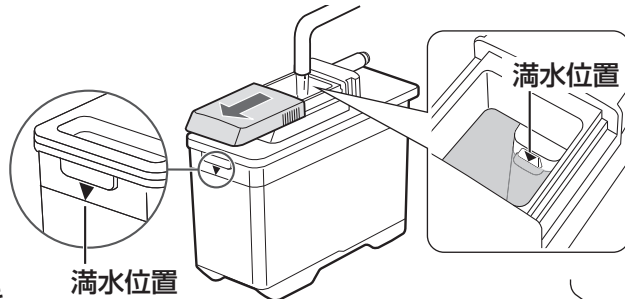
- 製氷停止から約2時間後に入れてください。製氷停止後、1度離氷するので、製氷皿と検知レバーが動きます。(検知レバー破損防止のため 7 ページ)

自動製氷のお手入れ

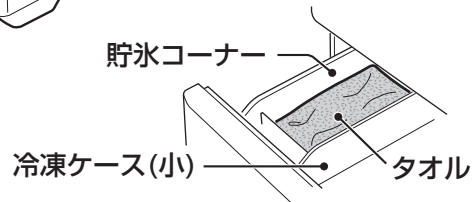


製氷皿清掃 (製氷皿やパイプを水洗いします。はずして洗えません。)

- 1** 給水タンクに水を入れ、セットする。
- 貯氷コーナーに氷がある場合、別の容器に移す。(製氷皿清掃の水が貯氷コーナーに流れてきます)

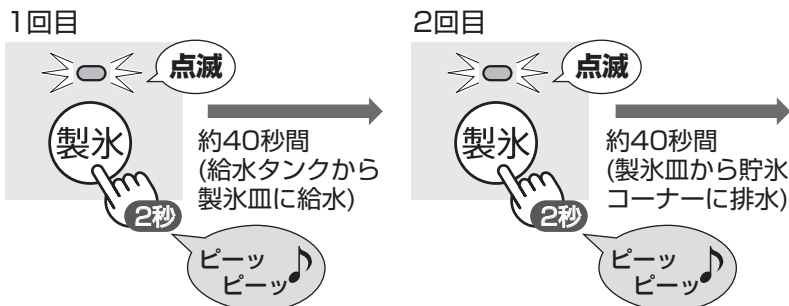


- 2** 貯氷コーナーにタオルなどを敷き、冷凍室ドアを閉める。
- 1回の清掃で約100~200ml排水されます。タオルで吸い取らないと、冷凍ケース(小)を取り出すときに水がこぼれます。



- 3** 製氷停止ボタンをピーッピーッと鳴るまで2秒以上押し、約40秒待つ。これを2回以上おこなう。
- 動作中は、冷凍室ドアを開けない。

- 製氷皿清掃が動作するとき、しないとき
- 給水タンクに水が無くても動作をします。(水は流れません)
 - 貯氷コーナーが満水のままでは動作をしません。



ランプが消えたら、冷凍ケース(小)を取り出し、タオルを取り出す。冷凍ケース(小)は、柔らかいスポンジで水洗いし、水気を拭き取って取り付ける。

- 製氷停止中に製氷皿清掃をおこなうと、終了後製氷を再開します。

給水タンク

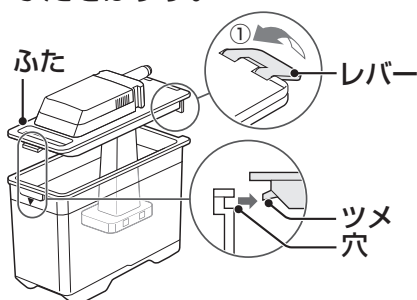
週に1度、水洗いしてください。

(水あかの発生や雑菌の繁殖を抑えるため)

汚れがひどいときは、中性洗剤(食器用洗剤)を使用してください。洗剤はよく洗い流してください。

分解手順

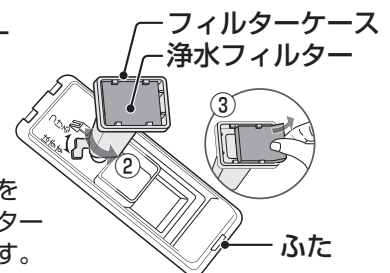
- 1** レバーをはずして、ふたをはずす。



- 2** 矢印の方向へ回し、フィルターケースを引き抜く。

- 3** 浄水フィルターをはずす。

- 浄水フィルターには洗剤や漂白剤を使わない。洗剤や漂白剤がフィルターに付着し、浄水効果がなくなります。
- 折り曲げたり、棒でつついたりしない。
- もみ洗いしない。



組み立てかた 逆の手順です。

冷蔵庫のお手入れ

お手入れのしかた



ぬるま湯
うすめた中性洗剤
(食器用洗剤)

- 中性洗剤を使ったら必ず水拭きをし、洗剤を拭き取る。さらにかから拭きする。(中性洗剤を原液で使ったり、拭き取りが不十分だと、プラスチック部分が割れることがあります)



次のものは使わないでください。
(表面を傷めたり、プラスチック部分の変形や、傷付き、割れの原因になります)

- ベンジン
- シンナー
- アルコール
- 粉石けん
- みがき粉
- たわし
- ナイロンたわし
- アルカリ性の洗剤
- 弱アルカリ性の洗剤
- 樹脂を傷めるおそれのあるもの
- 熱湯(60℃以上)

ご注意 ●ぬれぶきんは、かたく絞る。(水分がすき間に入り、電気部品の故障の原因)
●食用油やかんきつ類の果汁が付いたら拭き取る。(プラスチックの割れ・変色の原因)

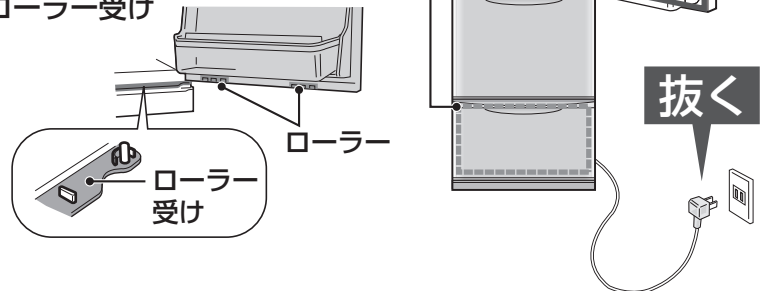
本体 (月に1度)

- 1 電源プラグを抜く。
 - いったん抜いたら、5分間は差し込まない。(故障の原因)
- 2 柔らかい布で拭く。
 - ドア表面に指紋あとなどがつくと水拭きでとれないことがあります。うすめた中性洗剤を含ませた布で拭く。その後、水拭きをし、さらにかから拭きをする。

汚れやすいところ

- ドアパッキン
 - 冷蔵室、野菜室のドアパッキンはこまめにお手入れ。

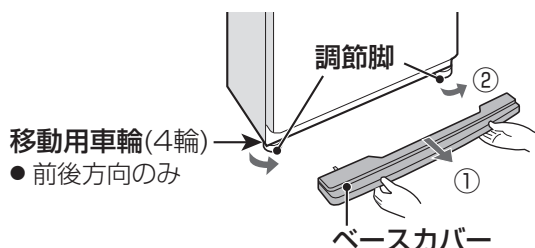
- ローラー
- ローラー受け



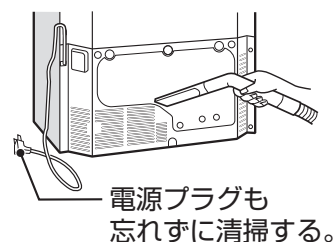
脚まわり・背面・床・壁面 (年に1度)

ほこりを長期間放置していると、壁などが変色することがあります。

- 1 調節脚を回し、冷蔵庫を移動させる。



- 2 汚れ、ほこりを取り除く。

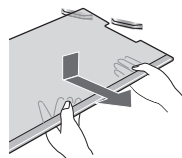
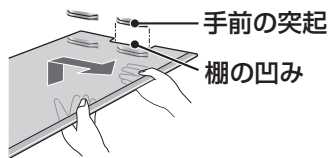


庫内部品のお手入れ

はずして水洗いしてください。

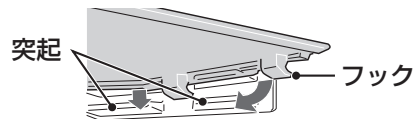
棚

- 1 手前を持ち上げながら、図の位置まで引き出す。
- 2 斜め下方向に倒し、取り出す



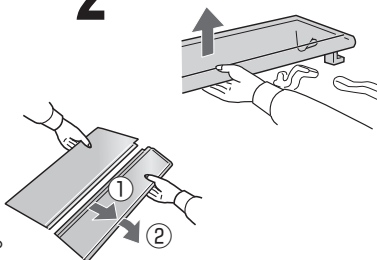
付けかた

棚の奥側を突起の上に置き、フックを手前の突起にはめて押し込む。



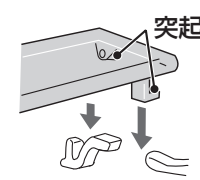
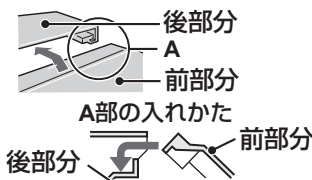
折りたたみトレイ

- 1 手前を少し持ち上げて押し込む。
- 2 持ち上げてはまず。
- 3 2枚の棚をはずす。
① いっぱいまで引く。
② 矢印の向きにはまず。



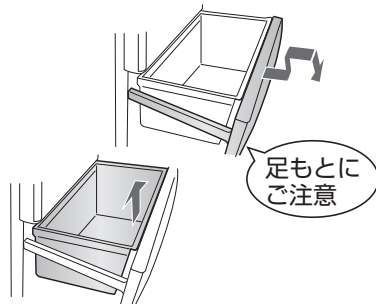
付けかた

- 1 前部分を後部分にはめ込む。
- 2 左右の突起を図のようにはめる。



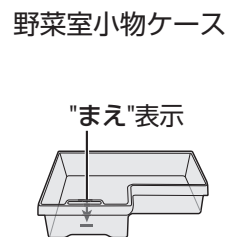
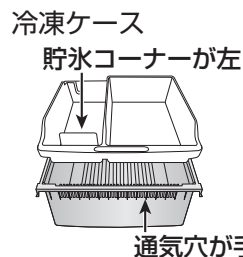
引き出しケース類

- 1 上側のケースを取り出す。
- 2 ドアを少し持ち上げ、さらに引き出し、床に置く。
持ち上げすぎるとドアがはずれます。
- 3 下側のケースを取り出す。



付けかた

逆の手順で取り付ける。

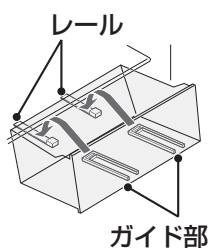


チルドケース

手前を持ち上げながら引き出す。

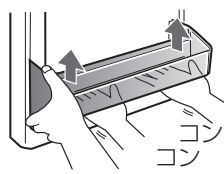
付けかた

庫内のレールにチルドケースのガイド部を置き、押し込む。



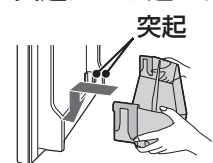
ポケット類

持ち上げて突起からはまず。固い場合は、底から軽く突く。



付けかた

突起にはめ込む。

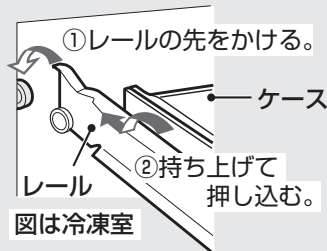


部品着脱のご注意

- 食品を入れたまま、はずさない。(部品や食品を落とし、けがの原因)
- プラスチック部品は、ゆっくりはずし、落としたり強い衝撃を与えたりしない。(ひびや割れ、傷の原因)
- ケース類に塗布している潤滑剤(シリコンオイル)を拭き取らない。(滑りをよくするためのもので、食品衛生法に適合しています)

部品がはずれたら

引き出し式ドア



ドアパッキン



固定棚

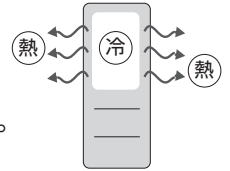


故障かな？(1) お問い合わせの前に一度ご確認ください。

次の症状は異常ではありません

冷蔵庫の側面が熱い 夏場に多い!

冷蔵庫は庫内を冷やすために側面から熱を外へ逃がしています。側面には熱を逃がすためのパイプが通っており、約50~55℃になることもあります。特に夏場は長く手を触れることができないくらい熱くなりますが、内部の断熱材や表面の塗装が発火することはありません。



気になる音

「バキッ」「ポコッ」や
プラスチックのきしみ音

- ドアの開閉や冷却により、庫内温度の変化で部品がきしむ音です。床、壁の反響で大きく聞こえることがあります。

うるような機械音
(20~30秒)

- 自動製氷機が融氷や給水をする音です。給水タンクが空のときも約2時間ごとに音がすることがあります。

「ポコポコ」「ジュッ」

- 冷媒が流れる音です。「ピチピチ」「カチカチ」「ブーブー」なども。

「ヒューン」「ウィーン」
「ゴロゴロ…」
(ファンの音)

- ファンモーターの動作音やダンパー(冷蔵室への冷気量を調節する電動扉)が開閉するときの動作音です。高速回転中(次のとき)は音が大きくなります。
 - ・ 設置直後・夏場・食品の出し入れが多いとき
 - ・ 自動霜取り(1日1回程度)終了直後

「キーン」「シャリシャリ」(圧縮機の音) ● 設置直後や夏場はとくに音が大きくなります。

ご確認ください

冷え具合

よく冷えない


右記の確認をしても冷え具合が悪いときは、一度電源プラグを抜き、5分後に差し込んで様子を見てください。

- 温度調節が「弱」になっていませんか? ▶ 「通常」~「強」にする。(6ページ)
 - ・ 冷凍室を「強」にすると、冷蔵室の温度も低めになることがあります。その場合は冷蔵室を「弱」にしてください。
- 節電モードになっていませんか? ▶ 節電モードを中止する。(6ページ)
- 周囲温度が高くありませんか? または冷蔵庫に直接エアコンや温風機の暖気が当たっていませんか? ▶ 熱源から離し、直射日光が当たらない、風通しのよい場所へ設置する。
 - ・ とくに暑いときは冷却力が低下することがあります。
- 冷蔵庫周囲にすき間はありますか? ▶ 放熱用のすき間が必要です。(3ページ)
- 熱い食品を入れていませんか? ▶ 冷ましてから入れる。
- 食品を詰めすぎたり、冷気の吹出口や吸込口をふさいでいませんか? ▶ 吹出口、吸込口の前をあける。(5ページ)
- ドアをひんぱんに開けたり長時間開けていませんか? ▶ ドアの開閉を減らし、食品の袋などがはさまって半ドアになっていませんか? きちんと閉める。
- 冷凍室の奥に食品が落ちていませんか? ▶ 冷凍ケースをはずし食品を取り除く。(11ページ)

露や霜

庫外や庫内に露や霜が付く

露がついたら乾いた布で拭き取る。(霜は湿った布で拭き取る)

- ドアをひんぱんに開けたり、食品の袋などがはさまっていませんか? ▶ ドアの開閉を減らし、きちんと閉める。
- ドアパッキングが傷んでいませんか? ▶ 販売店に部品交換をご相談ください。
- 水気の多い食品をラップせずに入れていませんか? ▶ ラップする。(とくに冬場は、チルドケースの奥などに霜が付くことがあります)
- 雨の日など湿度が高いときは、本体やドアにくもりや露が付くことがあります。 ▶ 風通しをよくする。
くもり 
- 野菜室に多量の葉野菜を入れると、くもりや露が付くことがあります。(とくに高湿度に保っているため)

冷凍室ドアに霜が付く

- 冷凍室の奥に食品が落ちていてドアが閉まらなくなっていますか? ▶ 冷凍ケースをはずし食品を取り除く。(11ページ)

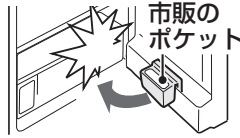
製氷関連は

14ページをご確認ください。

ドア

ドアの開閉が重い、または片方のドアが開かない

- はみ出した食品、市販のポケットや整理ケースが棚に当たっていませんか？



- ▶ ドア側の食品、市販のポケットなどの状態を確認してください。
- きっちり閉まっていないと逆方向からは開きません。

ドアを閉めると他のドアが開く

- 閉めたときの風圧で一瞬開くことがあります。

キーキー音がする

- ローラー受けが汚れていませんか？ ▶ ローラーが乗る部分はこまめに清掃する。

左右で開ける重さが違う ● 調節脚で冷蔵庫を水平に調整する。(5ページ)

音

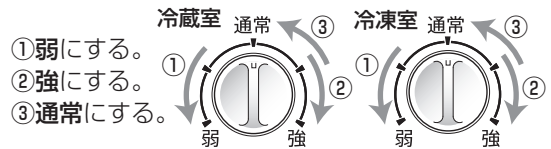
気になる音がする

気になる音
(12ページ)の項目も確認ください

- 冷蔵庫が壁に当たり、響いていませんか？ ▶ 設置状態を確認する。(3ページ)
- 設置が悪くがたついていませんか？
- 床がしっかりしていない所に設置していませんか？
- 周囲にものが落ちていませんか？
- ベースカバーがはずれていませんか？

すべてのドアを閉めても電子音が止まらない

- ドア閉め忘れ防止ブザーの故障です。修理を依頼してください。ブザー故障時でも、電子音を一時的に消すことができます。温度調節つまみを同時に右記の手順で動かす。(20秒以内におこなう) ・約2日後に再び鳴り始めます。



冷凍室ドアを開けるときのこすれる音がする

- ローラーに付いた水滴が凍っていませんか？ ▶ 数回開閉する。



冷蔵室や野菜室の食品が凍る

- 水気の多い食品を冷蔵室の吹出口近くに置いていませんか？ ▶ 吹出口近くから移動させる。(5ページ)
- 温度調節が「強」になっていませんか？ ▶ 「通常」にする。(6ページ) ・冷凍室が「強」のときも冷蔵室や野菜室が冷えずることがあります。

給水タンクの水が凍る

- 周囲温度が低い(5℃以下)と、温度調節「弱」でも凍ることがあります。
- 給水タンクの水が少ないと、凍ることがあります。

庫内においが気になる

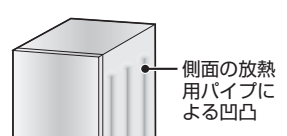
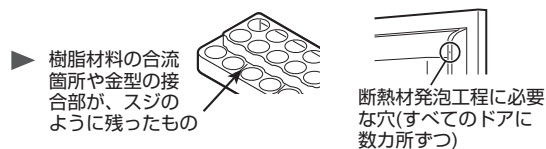
- においの強い食品をラップしないで入れたり長期間保存していませんか？ ▶ ラップ・容器で密封する。
- ナノ低温脱臭触媒は、すべてのにおいを取り除くことはできません。また野菜室は直接冷気が出入りしないので脱臭しません。
- プラズマクラスター運転でオゾンが発生し、においがすることがあります。オゾンの濃度はごくわずかであり、人体に影響のない程度の量です。またすぐに分解するため、充填することはありません。

床がぬれて

- 冷蔵庫を傾けたり、移動させたりしていませんか？ ▶ 移動時は、保護シートを敷いてください。冷蔵庫内部の蒸発皿から水がこぼれることがあります。

部品や庫内にスジがある、穴がある、側面に波打ちがある

- 生産上の不良ではありません。



節電モードのランプが点滅している



点滅

- ▶ 放熱用ファンモーター(外からは見えない)の故障です。修理を依頼してください。
- 冷却運転は続けますが、冷えが悪くなる場合があります。

故障かな？

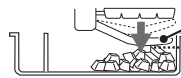
その他

故障かな？(2)

氷ができない

右記の確認をしても製氷しないときは、「製氷皿清掃」(9 ページ)の操作をした後、約半日様子を見てください。

- 設置直後は、庫内が冷えるまでに時間がかかるため、製氷時間が長くなります。
- 給水タンクに水が入っていますか？ ▶ 水を入れる。(8 ページ)
- 給水タンクは奥まで入っていますか？ ▶ カチッと音がするまで差し込む。
- 貯氷コーナーに食品やシャベルを入れていませんか？ ▶ 食品は貯氷コーナー以外の冷凍室へ移し、シャベルは所定の位置に置く。(7 ページ)
- 製氷停止ランプが点灯していますか？ ▶ 製氷停止ボタンを押す。(8 ページ)
(ランプ消灯、製氷再開)
- 氷が貯氷コーナーの奥側にたまっていませんか？ ▶ 検知レバー ▶ 氷を手前にならず。満水と判断



氷ができるのが遅い

まず「よく冷えない」の項目を確認ください。

- 自動製氷を再開させた直後ではありませんか？ ▶ 氷ができるまで約3時間待つ。
 - 給水タンクに水を入れた直後ではありませんか？
- ・再開直後は凍結した給水パイプを溶かすため、また給水直後は、すぐに給水動作をしないため、製氷開始までに時間がかかります。

氷が小さい丸くなったつながっている突起がある

- 給水する前後は、小さな氷ができたり、つながった氷ができることがあります。
- 均一な氷を作るため、製氷皿に水路を設けています。この水路がつながりの原因や氷の突起になります。つながった氷は、シャベルで離してください。
- 長期間貯氷すると、自然に氷が小さくなったり、丸くなったり、くっついったりすることがあります。

氷のかけらがたまる

- 氷の突起や氷の角が落ちるときにかけたものです。

氷がおお

- 浄水フィルターの交換時期ではありませんか？ ▶ 浄水フィルターの交換は3~4年が目安です。
- 給水タンクの水が古かったり、においがありませんか？ ▶ 水は1週間ごとに交換する。
- 給水タンクにお手入れ時の洗剤類が残っていませんか？ ▶ 洗剤類は、よくすすぐ。洗剤類を使った浄水フィルターは使わない。
- 長期間貯氷すると、食品のにおいが氷に移ることがあります。

氷に気泡や白い部分、にごりがある

- 水に含まれるミネラル成分が凍るときに固まり、できたものです。(7 ページ)
- 自動製氷機で透明氷はできません。透明度は手動式の製氷皿と同じ程度です。

製氷皿の清掃をしても動作しない

- 貯氷コーナーが満水ではありませんか？ ▶ 清掃は貯氷コーナーを空にして、給水タンクに水を入れておこなう。
- 食品やシャベルが入っていませんか？
- 給水タンクに水が入っていますか？

Webもご活用ください。

https://cs.sharp.co.jp/trouble_check/div/todiag.html



■QRコードについて

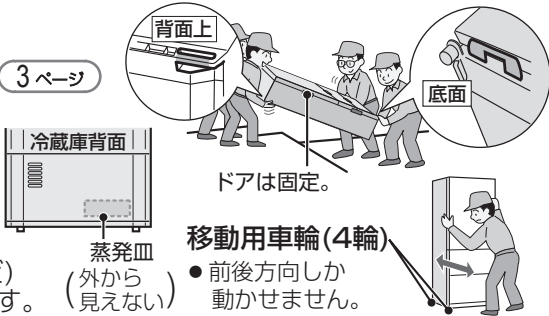

スマートフォンやタブレット端末のバーコードリーダーで読み取ってください。(読み取れない場合は近傍に表記のアドレスを直接入力ください)誘導されるサイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



故障診断ナビ

症状別での故障診断や修理時の費用の目安など

こんなときは

<p>移動/運搬</p>	<p>①製氷皿を空にする。(下記) ②電源プラグを抜き、アース線ははずす。 ③ベースカバーをはずし、調節脚を上げる。 ④通路に保護シートや毛布などを敷く。 蒸発皿から水がこぼれる場合があります。 ⑤背面上と底面の移動用取っ手を持って運ぶ。</p>	<p>3ページ</p> 				
<p>長期間使わないとき</p>	<p>①製氷皿を空にする。(下記) ②電源プラグを抜き、アース線ははずす。 ③庫内を清掃し、2~3日ドアを開け乾燥させる。(においやカビを抑えるために)</p>					
<p>停電</p>	<p>庫内温度が上がらないよう、食品の追加保存、ドアの開閉を控える。</p>	<p>停電が終わると冷蔵庫の設定が変わっていることがあります。</p> <table border="1"> <tr> <td>● 変わらない機能</td> <td>プラズマクラスター・製氷停止・節電モード</td> </tr> <tr> <td>● 変わる機能</td> <td>製氷皿清掃は、動作を停止します。</td> </tr> </table>	● 変わらない機能	プラズマクラスター・製氷停止・節電モード	● 変わる機能	製氷皿清掃は、動作を停止します。
● 変わらない機能	プラズマクラスター・製氷停止・節電モード					
● 変わる機能	製氷皿清掃は、動作を停止します。					
<p>製氷皿を空にするとき</p>	<p>①給水タンクを空にする。 ②製氷停止ボタンを、ピーッピーッと鳴るまで2秒以上押す。 ③約40秒後、ランプが消えたら、貯氷コーナーの水、または氷を捨てる。</p> 					

別売品

お求めはお買いあげの販売店へ
 型番・希望小売価格は変わることがあります。お買いあげの販売店でお確かめください。

	型番	希望小売価格 (2015年7月現在)	参照
アース線 (長さ 約2.9m)	210 536 0132	400 円+税	3ページ
転倒防止用ベルト (2本セット)	201 939 0064	2,000 円+税	3ページ
浄水フィルター	201 337 0093	800 円+税	7,9ページ
冷蔵庫用温度計	201 939 0078	1,400 円+税	

●庫内温度を計るときにご利用ください。
 食品温度に近い温度を示します。測定範囲：約-30℃～約30℃

●当商品は日本国内向けであり日本語以外の取扱説明書はありません。
 This model is designed exclusively for Japan.
 The manual is in Japanese only.

仕様

※1 調節脚・ハンドルを含まず。(家庭用品品質表示法による)
 ※2 定格内容積の〈 〉は食品収納スペースの目安です。

電源	定格電圧・定格周波数	100V・50/60Hz共用
電動機の定格消費電力(W)		50/60Hz：75 / 80
電熱装置の定格消費電力(W)		131
消費電力量	冷蔵庫ドア内側の品質表示銘板に表示	
外形寸法(mm) ※1	幅	600
	奥行	660
	高さ	1690
質量(重量)(kg)	65	
定格内容積(L) ※2	全内容積	350
	冷蔵室	185
	冷凍室	97 〈60〉
	野菜室	68 〈46〉



愛情点検 長年ご使用の場合は冷蔵庫の点検を！
 こんな症状はありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- さわるとピリピリと電気を感じる。
- コゲ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。

これらの症状のときは使用を中止し、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理の費用は、販売店にご相談ください。

■冷凍室の性能 (JIS C 9607による)
 性能を表す記号：※*** (フォースター)
 冷凍室内の負荷(食品)温度：-18℃以下
 市販冷凍食品の保存期間の目安：約3ヵ月

■自動霜取り
 冷却器(外からは見えない)に付いた霜は、定期的に溶かされ、蒸発皿にたまり、圧縮機などの熱で蒸発します。

■定格内容積は日本工業規格(JIS C9801)に基づき、食品収納スペースと冷気循環スペースを含んでいます。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理を依頼されるときは

出張修理

- 1 「故障かな？」(12ページ)を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店に下記をお知らせください。

- ・品名：冷凍冷蔵庫・形名：(保証書に記載の形名)
- ・お買いあげ年月日・故障の状態(具体的に)
- ・ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- ・お名前・電話番号・ご訪問希望日

便利メモ お買いあげの際に記入されると便利です。

販売店名
電話 () -
お買いあげ日 年 月 日

保証期間中の修理依頼

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従い販売店が修理いたします。

保証期間が過ぎているときの修理依頼

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理いたします。

修理料金：下記内容で構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金。
部品代	修理に使用した部品代金。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金。

保証書(別添)

- お買いあげ日など所定の記入事項をお確かめいただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。なお、食品の補償など製品の修理以外の保証はいたしかねます。
- 保証期間：お買いあげ日から本体は1年間、密閉機械部分(保証書に記載)は5年間です。
- 本品は家庭用冷凍冷蔵庫です。業務用に使った場合や食品以外のものを入れた場合、製品の故障および入れた物品の補償はいたしかねます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は冷凍冷蔵庫の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製品の製造打切後、9年保有しています。

廃棄時のご注意

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの電気冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金を再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村へ適正に引き渡すことが求められています。

みんなで家電リサイクル、つくりよう循環型社会

- 再資源化のため、おもなプラスチック部品には材料名を表示しています。
- この取扱説明書は再生紙、および植物油インキを使用しています。



お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では確実なおお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



使用方法のご相談など【お客様相談センター】

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120-078-178

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570-550-449

Webサービス(24時間対応)は、

■フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は…

電話	FAX
06-6792-1582	06-6792-5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

シャープ 問い合わせ

<http://www.sharp.co.jp/support/>



修理のご相談など【修理相談センター】

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～20:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120-02-4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570-550-447

Webサービス(24時間対応)は、

■フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は…

電話	FAX
06-6792-5511	06-6792-3221

シャープ 修理相談

<http://www.sharp.co.jp/support/repair.html>



持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口(サービスセンター/テクニカルセンター)でも承っております。			
受付時間 (祝日など弊社休日を除く) 月曜～金曜：9:00～17:40 ただし、★印の窓口は 月曜～土曜：9:00～17:40			
北海道	★札幌	011-641-4685 〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17	中部
	金沢	076-249-2434 〒921-8801 野々市市御経塚4-103	
東北	★仙台	022-288-9142 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27	阪神
	大阪	06-6422-0455 〒661-0981 尼崎市猪名寺3-2-10	
関東	宇都宮	028-637-1179 〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41	近畿
	★大 阪	06-6794-5611 〒547-8510 大阪市平野区加美南3-8-25	
	★東東京	03-5855-0432 〒114-0012 北区田端新町2-2-12	京都
	京都	075-672-2378 〒601-8102 京都市南区上烏羽菅田町48	
中国	千葉	043-298-5681 〒262-0013 千葉市花見川区積橋町1629-4	★広 島
	広島	082-874-8149 〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4	
四国	横浜	045-753-4647 〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23	高松
	高松	087-823-4901 〒760-0065 高松市朝日町6-2-8	
	★名古屋	052-332-2623 〒454-0011 名古屋市中川区山王3-5-5	九州
中部	静岡	054-344-5781 〒424-0067 静岡市清水区鳥坂1170-1	★福岡
	福岡	092-572-4652 〒812-0881 福岡市博多区井相田2-12-1	
			那 覇
			那覇
			那覇
			那覇
			那覇

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2015.04)

シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号